



2018.8

THE TIA NEWS VOICE

編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

No.52

(公財)高松市国際交流協会では、今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供いたします。新たな発見、新たなつながりを目指して、更なる国際交流に努めてまいります。今後の協会事業に、ふるってご参加ください!



セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修



南昌市派遣中学生親善使節団



高松・トゥール市姉妹都市提携30周年記念
市民親善訪問団



世界のスイーツ教室



第14回小学生英語暗唱大会



Kid's国際交流出前事業



国際交流おどり子連



平成30年度 セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修



7月23日から8月2日までの11日間、高松市の姉妹都市であるアメリカ、フロリダ州セント・ピーターズバーグ市へ、高松市の高校生3名、引率者1名を派遣。滞在中は、市長表敬や商工会議所で高松市を英語で紹介したり、大リーグタンパベイ・レイズの野球観戦、歴史博物館、ダリ美術館見学等、様々な研修を体験しました。関係者の方々、ホストファミリー、その他関わってくださったすべての方々の温かいホスピタリティとサポートを受けながら、研修生にとってかけがいのない体験となりました。



【成長】

高松第一高等学校2年
瀧川 沙楽

私は、この研修を通して大きく成長できました。以前の私は、自分の英語に自信がなく積極的に話しかけることができませんでした。しかし、現地の方がゆっくり話してくれた英語をほとんど理解できたことが、私の中で少し自信につながり、分からないことは質問し、自分から完璧ではないけれど英語でコミュニケーションをとることができました。現地で友達になった高校生からの、「あなたフレンドリーね」という言葉は、私にとって最高の褒め言葉になりました。このような誰もができない貴重な研修に参加できたことに、私は感謝でいっぱいです。



【出会いと発見】

高松高等学校定時制2年
近藤 静菜

私はこの研修を通して、たくさんの事を学びました。一番印象に残っていることは、人の優しさです。初対面の方でも、私の言葉が上手く通じないときでも広い心で受け入れてくださいました。新しい出会いと、新しい発見で本当に充実した10日間を過ごすことができました。その反面、悔しい思いもたくさんしたので、これからの英語の勉強のモチベーションにもつながりました。この研修で経験したことを今後の人生に活かしたいと思います。



【たくさんの人々とのふれあい】

高松西高等学校2年
山之内 萌

今回、高松市の姉妹都市であるセント・ピーターズバーグ市に親善研修生として訪れるという貴重な体験をさせていただきました。たくさんの人々とふれあい、コミュニケーションをとり、単なる旅行では絶対にできない経験をしました。ホストファミリーのみなさんは私の未熟な英語にも耳を傾けてくれ、楽しい話をしてくれて本当に感謝でいっぱいです。セント・ピーターズバーグ市の親善研修生は、私たちを楽しませてくれることを計画してくれました。本場のハロウィンパーティを経験し、仲が深まりました。これからは今回の経験を活かして、多くの人々に姉妹都市のことを知ってもらい、お互い行き来する人が増えてほしいと思います。

第14回小学生英語暗唱大会

8月19日、第14回小学生英語暗唱大会を開催しました。高松市内及び直島の小学校を含め全小学校50校中20校から、応募がありました。低学年25名、高学年23名、合計48名の小学生が発表しました。大勢の観客の前で緊張しているにも関わらず、正々堂々と大きな声、流ちょうな発音、そして表情豊かに発表していました。外国人の審査員の方々も、参加者の頑張りにも大変感銘を受けていました。また、御家族の方々も、熱心に写真、ビデオ撮影をされており、お子様の今までの努力を記録に残していました。今年出場できなかった方も、来年もぜひ応募してください。



— 企画から印刷までトータルコーディネートいたします —

●総合印刷 ●カタログ ●パンフレット ●チラシ ●ポスター ●シール ●名刺 ●諸伝票類



ワールド印刷株式会社

WORLD

代表取締役社長 小竹 健太

本社 〒761-0705 香川県木田郡三木町井上3098番地38
東京営業所 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1 斎藤ビル6F
大阪営業所 〒540-0033 大阪市中央区石町1-1-1 天満橋千代田ビル2号館3F号室

URL <http://www.world-printing.co.jp>
mail info@world-printing.co.jp

TEL (087) 864-4141 (代) FAX (087) 864-4300

第24回中学生訪中親善使節団派遣事業

平成29年度は、派遣時期を夏から春に変更し、第24回中学生訪中親善使節団10名(生徒8名、引率2名)は、平成30年3月25日から30日までの6日間、中国(南昌・上海)を訪問しました。

今回の訪問では、市政府表敬訪問、南昌市第二中学校での交流会、生徒宅で3日間ホームステイを体験し、名所旧跡や博物館なども巡り、中国の文化や歴史にふれました。交流会では両市の中学生が個人の特技や特色あふれる出し物を披露したり、日本の遊びやクイズを通して交流を深めました。また、学校給食や書道の体験をする機会にも恵まれ楽しい時間を過ごしました。

ホームステイでは、ホストファミリーの温かいおもてなしにより、言葉の壁を越えてコミュニケーションを取ることができました。6日間という短い期間でしたが、団員達にとって、異文化を肌で感じとることができた、貴重でかけがえのない経験となりました。



平成30年ロシア カムチャツカ夏期研修団ホームステイ

今夏もロシアカムチャツカ夏季研修団一行5名が7月3日から17日までの日程で来日しました。穴吹ビジネスカレッジでの日本語研修や京都日帰り観光等を体験したほか、引率の先生1名と生徒1名が当協会に登録されたボランティアの自宅で1泊2日のホームステイを体験しました。快く受け入れくださった川田美智子さん、小田あゆみさんから次のような感想を寄せてくれました。(一部抜粋)

「大人の方の受け入れが初めてだったので失礼にあたらぬか心配でしたが、喜んでいただけるよう良かったです。言葉が通じないことも心配でしたが、スマホアプリとボディランゲージで会話ができて楽しかったです。初日はロシア語のできる友人に来てもらってカムチャツカの伝統舞踊や日舞の動画を見せあったり、カムチャツカに温泉がたくさんあることを教えていただいたりして、カムチャツカに行きたくくなりました。2日目は一日観光していろいろ偶然に体験できたこともあってとても楽しい一日になりました。」(川田さん)

「4年間ずっと受け入れたリザーちゃんが9月から大学に進学することになり、今夏最後の受け入れかと思うとすごく寂しくなります。今回は誕生日祝いのホームパーティーやうどん作りを体験してもらい、うどん学校で楽しくダンスしたりザーさんが印象に残りました。もう少しロシア語に興味を持たらよかったですと思っています。大変いい経験をさせてもらいました。また何か機会があれば受け入れたいです。」(小田さん)



平成30年度Kid's国際交流出前事業

Kid's国際交流出前事業は、外国人国際交流員などが高松市内の幼稚園・保育園を訪問して、子供たちと楽しく国際交流を図るものです。9月までは白樺保育園、市立扇町保育所、市立田井保育所、こぶし花園保育園の4か所を訪問



しました。国際交流員のみなさんが、それぞれ訪問する園の環境や要望とこどもの年齢に合わせて、多彩な内容を考えました。保育所独自の自然環境を活かし、アメリカの妖精のお話と雑木林で妖精のお家を作ったり、絵本の読み聞かせやクイズ、ゲームを通して、出身国の紹介や英語、イタリア語、韓国語のあいさつ等を教えたりして、楽しい時間を過ごしました。



高松・トゥール市 姉妹都市提携30周年記念市民親善訪問団

今年、高松市とフランス、トゥール市が姉妹都市提携30周年記念の年となり、市民親善訪問団30名が7月10日から17日まで、8日間の日程で訪問しました。トゥール市での記念植樹などの公式行事への参加、現地の方々との交流を図るワークショップの開催、市内に広がる世界遺産のロワール渓谷の古城巡りなど、トゥール市の認識を深めることができました。また、滞在中には革命記念日や、フランスのワールドカップ優勝などを間近に体験することもでき、大変思い出に残る訪問となりました。トゥール市訪問以外にもドイツ国境近くの歴史ある街並みが美しいストラスブールや、小島にそびえる修道院モン・サン・ミッシェルを訪れたり、パリの美しい夜景を満喫することができたセーヌ川クルーズを体験したりとフランスを満喫した内容となりました。



国際交流こどもスクール

今年度も、こどもたちに楽しく身近に感じられる国際交流・異文化交流の場を提供する「国際交流こどもスクール」を開催しています。様々な体験を通じて世界のことを楽しく学ぶ内容です。平成30年度は4回内容の違うイベントを予定しております。是非お気軽にご参加ください!

世界のクラフト教室—セネガル編—

平成30年7月29日(日) 13:00-15:00

開催場所: アイバル香川 第2会議室

世界の工作を作ることで、その国の文化を楽しく学んでもらう趣旨のもと、今年度はセネガルの砂絵を作りました。講師は香川大学留学生のカリファーさん。プロジェクターを使ってセネガルの特徴や文化について紹介をし、こどもたちは真剣に話に聞き入っていました。砂絵作りでは、画用紙にのりをつけ、その上に砂をのせていくという細かい作業に苦戦していましたが、創意工夫を重ね、みんな思い思いの作品を熱中して作っていました。



さめき探訪 (第15回)

6月7日(木)、専門学校穴吹ビジネスカレッジとの共催で第14回さめき探訪「高松市美術館、高松市防災合同庁舎(危機管理センター)、香川県警察本部見学会」を実施し、中国、台湾、ベトナムなど6ヶ国から来た28名の外国人留学生が参加しました。高松市美術館では、様々な美術作品に大変興味を示し、じっくり鑑賞していました。高松市防災合同庁舎では、普段目にするのできない防災センターの仕組みを見学でき、大変喜んでいました。そして県警本部では、県下全域の交通状況を一括管理している交通管制センターや通信指令室を見学し、24時間体制で緊張感をもって県民の交通安全管理と迅速な事故処理対応をしていることを知り、大変感銘を受けていました。



第53回さめき高松まつり総おどり 国際交流おどり子連

「エイエイオー!」国際交流おどり子連の勝鬨の掛け声が、高松夕暮れの空に力強く高く響きました。今年、世界13ヶ国地域から来た42名の外国人と当協会海外姉妹友好都市派遣研修生などの14名が、総おどりに参加して高松夏の風物詩を楽しみました。3世代で参加するファミリーや自分で縫った浴衣で参加する学生さんもいました。仕事や研修で忙しいので、半分以上は練習に参加できませんでしたが、当日、ボランティ



アの方に浴衣、法被を着付けしてもらった後、わずかな時間で、一生懸命振り付けを覚えながら練習しました。大舞台の中央通りを楽しくゴールまで元気に踊り続けました。日本の祭り伝統文化を楽しみ、素敵な思い出を作ることができたほか、他の参加者と楽しく写真を撮ったりして交流の輪を広げることができました。

平成30年度国際交流支援事業前期活動報告

自分がしていることを外国人に伝えたい、自国の文化や習慣を日本人に紹介したい!市民主体の国際交流の促進を図るため、国際交流に関する文化的活動やワークショップを自由に発信できる場を無料で提供しています。今年度の前期【平成30年4月-8月】の実施状況をお知らせします。様々な体験を通じて楽しく異文化を学べる内容となりました。

【コラージュでつくる ビジョンボード】

平成30年6月17日(日)

講師:香川県国際交流員

アン・ヴィシエヴィアンスキ

ビジョンボードとは自分が叶えたい夢や願いを写真や絵、雑誌の切り抜きなどでコラージュし、その作品を自分の身近に飾って常に意識しようというもので、アメリカで人気のクラフトです。アンさんの指導のもと参加者のみなさんは、雑誌やチラシ、写真などを使って思い思いの作品を作りました。その他にも各自で作品発表したり、トレイルミックス(ナッツやドライフルーツ等を混ぜた携帯用お菓子)を作ったりと楽しい時間を共有しました。



【ハワイアンワークショップ-リボンレイを作ろう-】

平成30年8月26日(日)

講師:高松市外国語指導助手 アレクシス・ミヤケ

ハワイの習慣や文化を、実際に作って、観て、食べて楽しく学ぶワークショップを開催しました。リボンレイ作りでは、最初編み方に少し苦戦していましたが、出来上がったレイを首にかけてハワイ気分!その後はアレクシスさんの説明で古典・現代フラダンスの違いを映像を観ながら学んだり、ハワイのおやつ、バターもちを食べながら、ハワイに行くベストシーズンはいつなのかななどの耳寄り情報を聞いたり、充実したイベントとなりました。



世界のスイーツ教室 第10回 ハワイ編 「バターもち」

世界のスイーツ教室では、様々な国のお菓子作り体験を通じて、気軽に楽しくその国の食文化や習慣などの異文化交流を図っています。第10回目になる今回、4月15日(日)にコンデンプラザサンポートトライアルスタジオで、ハワイの家庭のおやつ、「バターもち」を作りました。ハワイ出身のアレクシス・ミヤケさんの指導のもと、もち粉やバター、ココナッツミルクを使って作りました。その他にもハワイの自然や習慣、食文化などの説明を聞いたり、ハワイのコナコーヒーを淹れたりと有意義なイベントとなりました。



国際交流団体紹介 香川日仏協会

Société franco-japonaise de Kagawa

香川日仏協会は、1984年に設立以来、香川県を拠点に日本とフランスとの交流やフランス文化などの紹介を行っている国際交流推進団体です。

毎年、パリ祭やボジョレー・ヌーヴォーの会、フランスを知る等々、多彩な年中行事を開催しておりますが、本年は日仏交流160周年という特別な年であると同時に、高松市とトゥール市が姉妹都市提携をして30周年という節目の年でもあるので、恒例のフランス文化セミナーをシリーズ化し、数次にわたる講座(次回11/24)や県外研修旅行、フレンチランチ交流会など、参加者の皆さんが、より楽しみながらフランスに触れる場づくりに努めております。これらの行事は、会員相互の親睦とフランスへの造詣を深め、次代を担う人材育成につなげることを基本に、一部は一般にも公開しております。

日本とフランスは1858年に修好通商条約を締結し、以後160年の長きにわたり、政治、経済、科学、文化、スポーツ、そして大学間交流等、あらゆる分野での関係を築いてきました。今後も、新たな取り組みが構築され、これまで以上にパートナーシップが期待される中、本年早々には当協会のエスコートでフランス総領事が来県され、県知事、高松市長をはじめ、県内各界トップの皆さんへの表敬訪問を果たし、日仏交流への更なるご理解と相互協力をお願いし、絆を深めました。

当協会では、会報誌やSNS等で情報発信をし、会員を随時募集しています。ご興味がある方は事務局までご連絡ください。



フランス文化セミナー「ルーヴル美術館の作品で紐解くフランス絵画史」(2018.3.5,7,9,11月 高松丸亀町レッツホールにて)



川梁会長が副団長として出席した高松市・トゥール市姉妹都市交流30周年記念パーティ(2018.7 フランス・トゥール市にて)

香川日仏協会事務局

〒760-0029 高松市丸亀町11-1丸亀町ビル2F

TEL/FAX 087-821-5606

E-mail sfjkagawa@etude.ocn.ne.jp

TIAの今後の主な事業予定

- 2018年
- 10月13日 第15回さぬき探訪
—天体望遠鏡博物館、長尾寺、渡邊邸—
 - 10月14日 高松・トウール市姉妹都市提携30周年記念イベント
「フレンチマルシェ」
 - 10月21日 国際交流子どもスクール 親子でハロウィンパーティー
【アイパル2F 交流フロア】
 - 10月21日 世界のスイーツ教室 第11回アイルランド編
 - 11月11日 秋のお茶会
 - 12月上旬 高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生帰国報告会
【アイパル2F 交流フロア】
 - 12月下旬 国際交流子どもスクール
世界のおはなしワークショップ
【夢みらい図書館】



- 2019年
- 1月 多文化共生イベント 一緒に暮らすこと⑥
“世界の食習慣 —ハラル・ベジタリアン・ヴィーガン—”
(仮題)
 - 3月上旬 国際交流スポーツ大会
 - 3月下旬 第25回中学生訪中親善訪問団派遣事業

*詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内いたしますので是非ご参加ください。

国際交流ボランティア募集

当協会では、随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は、語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録願います。申込用紙は協会窓口及び、ホームページからもダウンロードできます。



「7ヶ国語会話集」好評販売中!

外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら? 「なんて言えばいいの?!」 答えはこの中から見つかります。

100円



参加費無料

毎週日曜『日本語サロン』

13時～16時 アイパル香川3F
日本語を楽しく勉強しませんか?
参加費無料! ボランティア講師が参加を
お待ちしております!



国際交流団体への助成金制度のお知らせ

平成30年度

当協会では、高松市内の国際交流団体が自主的に企画、実施する国際交流事業に対する共催・後援及び事業費等の助成制度があります。

- ① 共催、後援: 名義使用
- ② 事業費助成

対象: 市内及び姉妹・友好都市等での国際交流事業
事業費3分の1助成
限度額5万円

- ③ 申請期間: 【後期】平成30年8月1日～9月30日(2ヶ月)
*10月1日以降3月末日までに実施されるイベント等が対象です。
- ④ 提出書類: 助成申請書・事業計画書・収支予算書・団体等の規約及び年間事業計画書・その他資料
*申請書は、協会ホームページからダウンロードできます
*申請を受け付けた後、協会で審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への
国民健康保険助成について

平成30年も、高松市内に在住する私費留学生に国民健康保険料の一部を助成します。
詳しくは、事務局へお問い合わせください。



TIA 編集後記



初めまして、事務局長の中谷です。
7月から、前任の馬場から引き継いで、高松市国際交流協会
で事務を執っています。
前任者と同様に、引き続き、御指導御鞭撻の程よろしくお願
いいたします。
さて、今年の高松まつり総おどりは、風が緩やかに吹き、過ご
しやすい天気にも恵まれました。
その中、我が国際交流おどり子連は、56人の踊り子たちが、
中央通りを所狭しと、颯爽に元気かつ優美に踊
りました。
参加者の顔を見ると、みんな楽しそうでした。
参加に向けて手伝ってくれたスタッフ、ボラ
ンティアの方も含め、御苦労様でした。
来年も、国際交流旋風を巻き起こしましょう。

